

# 支援事業 30年度行事予定

わくわくハイキング  
6月23日(土)  
大森リゾート公園

乗馬セラピー  
9月8日(土)  
竹生寮グラウンド

わいわいピクニック  
10月13日(土)  
能代市子ども館

ニコニコ楽しみ会  
12月8日(土)  
市内ドライブ

のりのり☆カラオケ  
2月23日(土)  
シダックス  
秋田新国道クラブ

年度終了会  
3月28日(木)  
訓練棟

☆竹生寮・柳田新生寮・ふきのとう合同行事☆  
・ふれあい夏祭り 7月25日(水)  
・育明祭 9月29日(土)  
☆ボランティア講座☆  
・7月28日(土)～8月24日(土)  
☆障がい児者総合相談会☆  
会場 秋田市役所内 センターズ  
①5月13日(日)②6月14日(木)③7月22日(日)  
④9月9日(日)⑤10月11日(木)  
⑥11月11日(日)⑦1月20日(日)⑧2月7日(木)  
日曜開催 13:30～16:00  
木曜開催 11:00～15:00

※各行事は日程や詳細について変更になる可能性があります。参加される前に詳細についてご確認ください。

# ひだまり



今年も気持ちを込めて作ってます！

平成30年6月発行 No. 52

竹生寮 相談支援事業担当 ☎018-834-2577

秋田育明会ホームページ <http://akita-ikumeikai.com>

支援事業専用Eメールアドレス [tk-sien@ikumei.or.jp](mailto:tk-sien@ikumei.or.jp)

## 今年度も開催します！ 障がい児者総合相談会

平成17年度から開催している「障がい児者総合相談会」も今年度で14年目となりました。この総合相談会は竹生寮、障がい者生活支援センターほくと、指定相談支援事業所クローバー、ウェルビューいずみ障害者就業・生活支援センター、秋田県発達障害者支援センターふきのとう秋田の5事業所の連携のもと、ワンストップでの相談支援体制を組み、秋田市役所内の秋田中央市民サービスセンター：センターズを会場に開催いたします。一昨年までは、上北手の秋田県ゆとり生活創造センター「遊学舎」をメインに12年間開催してきましたが、秋田市役所の新庁舎完成を期に、より交通の便が良い市役所内の中央市民サービスセンターを会場に開催しています。

これまで延べ336件(年平均26件)の相談に対応し、情報提供のみで終わる相談も多いのですが、この相談会での出会いから継続的に関わることになったケースも多数あります。

昨年度は8回開催し、17件の相談があり、以下のような内容となっております。

内容	主たる相談					主たる内容(生活関係)				主たる内容(就労関係)			
	身体	知的	精神	発達	他	制度	家族	金銭	教育	企業	福祉	退職転職	困り事
件数	2	3	10	4	1	9	6	1	1	4	6	2	5

ここ数年は精神障がいや発達障がいの方の就労に関する相談や、ご家族に関する相談が多くなっており、各分野の専門相談員が常駐し、障がいのある方の生活や就労に関する各種相談に対応しております。また、会場には各事業所が持ち寄った各種資料も多数用意している他、お子さま連れでもご両親が相談されている間、スタッフがオモチャなどでお相手しておりますので、気兼ねなく相談を受けることが出来ると思います。会場にはお菓子や飲み物も用意しております。お気軽にお立ち寄り頂き、スタッフとのおしゃべりを通して「たまり場」としてもご活用ください。

### 障がい児者総合相談会

障がいに関する生活や就労などの各種相談に関して、各分野の専門相談員が丁寧に対応いたします

開催日	時間	場所
第1回 平成30年5月13日(日)	13:30～16:00	洋室2
2回 6月14日(木)	11:00～15:00	洋室5
3回 7月22日(日)	13:30～16:00	洋室2
4回 9月9日(日)	13:30～16:00	洋室2
5回 10月11日(木)	11:00～15:00	洋室5
6回 11月11日(日)	13:30～16:00	洋室2
7回 平成31年1月20日(日)	13:30～16:00	洋室4
8回 2月7日(木)	11:00～15:00	洋室2

お問い合わせ  
竹生寮(たけおいら)う  
〒010-0826 秋田県秋田市竹生199  
電話 018-834-2577  
FAX 018-834-2219

当事者やご家族だけでなく福祉・教育・労働関係等の皆さまにつきましても、情報交換の場として是非ともご活用ください。日曜日の開催につきましては、市役所周辺のスポーツイベント、各種大会にて市役所の駐車場が満車となる場合がございますが、市役所向かいの県庁の駐車場も日曜日は開放しておりますので、どうぞご利用ください。皆さまのご来場をお待ちしております。

## 障害児等療育支援事業について

竹生寮では、秋田市から委託を受け「障害児等療育支援事業」を行っております。H30年度の利用児・者を募集しております！！

### ①訪問療育

自宅へ出向き、一緒に出掛けたり作品づくりを行ったりなど、利用者に応じた活動をしております。児童については、基本外来となりますが、外来が難しい児童については訪問療育を行っております。(内容は外来療育と同様です)



### ②外来療育

未就学児は週に1回、就学児は月に1回、竹生寮の訓練棟にて、ポータープログラム・太田ステージを参考にしながら個別の療育を行っております。課題学習の後は運動訓練や自由遊びを行っております。一番は子どもたちが楽しく遊べるように、そして療育スタッフの他、相談支援専門員が相談に応じております。

.....★未就学児の外来について★.....  
基本は、週1回の利用となりますが、利用日・利用回数等相談に応じます。



6月現在、若干の空きがございますので、お気軽にお問合せください。

### 編集後記

平成30年もすでに半年が過ぎようとしていますね。“何かやりたい”と漠然とした気持ちはあるのですが、行動が伴っていません…。何か楽しくできるもの募集中です☆ハピネッツ観戦は好きです！  
今年の夏は、気温が平年よりも高く、降水量は平年並みの予想となっております。昨年や先日5月18日の大雨もありましたので、熱中症のみならず災害対策も行っていないといけませんね。これからの季節、イベント盛沢山ですので満喫しましょう♪  
(大山)

ちょっと耳より♪

## ヘルプマーク・ヘルプカードを活用しませんか？



### ヘルプマーク

「ヘルプマーク」とは、義足や人工関節を使用している方、内部障がいや発達障がいの方など、外見では障がいがあると分からなくても援助や配慮を必要としている方が、周囲の方々に配慮を必要としていることを知らせるためのマークです。身に付けておくと、電車やバスの中で、駅や商業施設で、災害時など様々な場面で有効です。



### ヘルプカード

「ヘルプカード」は障がいのある方が困ったときに支援を求めるためのもので、「支援が必要な人」と「支援ができる人」を結ぶカードです。助けて欲しいときにヘルプカードを提示することで、あらかじめ記載した内容に沿った支援をお願いできます。我々が関わっている方も4月から公共バスを使って通所事業所へ行くときに活用しています。

例えば…

- 災害のとき  
災害が発生したとき  
災害に伴う避難生活が必要なとき
- 緊急のとき  
道に迷ってしまったとき  
パニックや発作、病気のとき
- 困ったとき



このステッカーが電車やバスの優先席付近、切符売り場などに増えています

#### <配布対象>

社会生活において配慮や支援を必要としている方（障がいの有無、障害者手帳の有無は問いません）

#### <配布場所>

秋田市障がい福祉課  
秋田県障害福祉課

#### <配布にあたって>

- ・窓口にて配布申込書（簡単なアンケート）への記入が必要です。
- ・配布は無料です。
- ・数に限りがあるので一人1枚の配布です。
- ・郵送での対応はしていません。
- ・ヘルプマーク・ヘルプカードの提示によって交通料金や施設利用料割引などのサービスを受けることはできません。



表

ふりがな 名前	連絡先 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先・通学先 <input type="checkbox"/> その他
住所	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先・通学先 <input type="checkbox"/> その他
性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 血液型 <input type="checkbox"/> RH+ <input type="checkbox"/> RH- 生年月日 年 月 日	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先・通学先 <input type="checkbox"/> その他
☑ 大切な連絡（このカードをご覧になった方へ）	
医療機関（かかりつけ）連絡先	

裏

#### <問い合わせ先>

- ① 秋田市障がい福祉課  
電話 888-5663
- ② 秋田県健康福祉部障害福祉課  
電話 860-1331（直通）

## 事業所紹介

NEW!

4月開所

## 地域活動支援センター アートリンクうちのあかり



取材当日、うちのあかり代表の公立美術大学安藤先生と職員の戸嶋さんから話を伺いました。

室内は木のぬくもりを感じるほっこりする空間でたくさんのアートに囲まれながら、『もうひとつの居場所』を子どもや大人みんなで作り上げようとしている思いを強く感じました。

NPO法人アートリンクうちのあかりは、今年4月から、地域活動支援センターとして開所に至りました。公立美術大学のお兄さん・お姉さんとの遊びやアート活動は、わくわく・ドキドキの目白押しで、アートリンクうちのあかりは自分探しや自分らしさを発揮出来る場所になっています。

障がいのある方・生きづらさを抱えている方・学校や通所先等にまだ気持ちが向かない方などが、それぞれのやりたい活動を見だし認め合える・仲間づくりの『もうひとつの居場所』になっています。

アートリンクうちのあかりでは、専従の職員さんがみなさんの活動を見守り、じっくり話を聴き、みなさんのそれぞれの一步を温かく応援してくれます。

土曜・日曜も開所していますので、みなさんの余暇活動も広がるのでは！！

活動日：月曜・水曜・木曜・土曜・日曜

休業日：火曜・金曜・祝日（営業の場合有）

お盆（8/13～8/16）年末年始（12/30～1/3）

開所時間：9：30～15：30

（創作活動は：10:00～12:00 13:00～15:00）

食事提供はなし：弁当または昼食代持参

送迎サービスなし：（可能な場合有→応相談）

利用料金：無料（活動内容によって徴収の場合有）

### ～活動の様子～



アートリンクうちのあかりは、みなさんのやりたい！！気持ちを表現できる「もうひとつの居場所」です。きっと新しい発見があるはず★☆



〒010-1636

秋田市新屋比内町11番16号  
アートリンクうちのあかり

TEL：018-838-4711

☆E-mail utinoakari@khh.biglobe.ne.jp

※楽しい活動をfacebookで発信していますので、ぜひご覧ください！！

### 秋田大学の学生による発達に障がいがある子ども達への 余暇支援活動が行われています。

Q1：対象は？

A1：未就学から小学生くらいを想定していますが、特に年齢制限は設けていません。「来たい」と思う方がいれば誰でも歓迎します。

Q2：「発達障がいのある子ども」とは？

A2：発達障がいと知的障がい（ダウン症などを含む）を対象としています。

Q3：参加費はありますか？ A3：お茶代500円頂きます。

